



9/17国会議事堂に向い抗議行動

神高教は戦争法廃止に向けてとりくみます

「戦争法」成立阻止にとりくんだ強行採決直前の記録 集会行動等に延べ600人以上が結集



9/15 地方公聴会(新横浜)



9/15 雨の中の国会前抗議行動



9/18法案可決前夜の抗議行動

9月17日の参院平和安全法制特別委員会で、集団的自衛権の行使容認を含む完全保障関連法案の採決が、野党と与党の議員がもみ合いとなり怒号が飛び交う中、強行されました。19日未明、参院本会議で同法案は、政府与党によって採決が強行され、可決・成立しました。

安全保障関連法の成立から1カ月たった10月19日、法律に反対する市民・労働者が国会前で抗議行動を行

いました。今後も毎月19日、法律廃止を求める抗議行動を続けることとなりました。

神高教はこの間、安保関連法の可決・成立までに次のとりくみを行いました。

- 「戦争法案廃案!国会正門前座り込み行動及び国会正門前大集会」(9/11神高教45人)
- 「戦争法案廃案!国会正門前座り込み行動及び戦争法案廃案!国会正門前大集会」(9/16神高教86人)
- 「戦争法案廃案!国会正門前座り込み行動及び戦争法案廃案!国会正門前大集会」(9/17神高教156人)
- 「戦争法案廃案!国会正門前座り込み行動及び戦争法案廃案!国会正門前大集会」(9/18神高教116人)
- 「戦争法案廃案!国会正門前座り込み行動及び戦争法案廃案!国会正門前大集会」(9/19神高教57人)
- 「戦争法案廃案!国会正門前座り込み行動及び戦争法案廃案!国会正門前大集会」(9/14神高教64人)
- 「戦争法案廃案!国会正門前大集会」(9/15神高教93人)
- 「戦争法案を廃案に!神奈川県街頭宣伝行動」(9/16新横浜 神高教89人)
- 「戦争法案廃案!国会正門前座り込み行動及び戦争法案廃案!国会正門前大集会」(10/8文京シビックホール 神高教15人)
- 「10・19戦争法廃止!安倍内閣退陣!国会正門前大集会」(10/19神高教57人)

戦争法廃止に不断の努力でとりくむ特別決議

戦後70年目を迎えた9月19日、日本の最高法規である憲法に反する戦争法が、数の暴力によって可決成立した。これは立憲主義や法の支配を覆すものであり、断じて容認できない。憲法学者、歴代内閣法制局長官、元最高裁判事などが、この法案を憲法違反であると断じ、国会答弁が二転三転する中、突然強行された採決は無効である。

神高教は、「教え子を再び戦場に送るな」というスローガンを掲げ、全国の仲間とともに国会総がかり行動や国会包囲行動にとりくんだ。また、神奈川県域の仲間とともに様々な集会や県民アピール行動を展開した。90日という戦後最長の会期延長が行われ、朝から日中はシニア組合員が、夜は仕事を終え駆けつけた組合員が、国会前に座り込み、汗まみれになり、声をあげた長く暑い夏であった。

いま新しい時代がはじまろうとしている。空前の人々が集まった国会包囲行動や全国各地で展開されているデモには、若者、子どもを抱く母親、高校生、様々な年齢層の市民がそれぞれの思いを胸に参加している。SEALDsの「民主主義って何だ!」「これだ!」というコールは、新しい民主主義のはじまりを象徴している。18歳選挙権を目前にして、私たちがとりくむべき「主権者教育」に大きな示唆を与えている。

あきらめてはならない。ひるんではならない。神高教は、生徒・若者の未来を閉ざす戦争法の廃止を求め、不断の努力をもってとりくみを継続していく。

以上決議する。

2015年9月26日
神奈川県高等学校教職員組合第245回中央委員会

以上